

農 業

科目名	単位数	学 年	学 科
生物活用	2単位	2 年	農業機械科

教科書	生物活用（実教出版）	副教材	なし
-----	------------	-----	----

科目の目標	1 園芸作物の活用に必要な知識と技術を習得する。 2 園芸作物の特性を活用した活動の特質を理解する。 3 園芸作物を活用して生活の質の向上を図る能力と態度を身に付ける。
-------	--

☆ 年間指導計画と学習のポイント ☆

	学 習 項 目	単元の評価の観点	
		①知識・技能	②思考・判断・表現
1 学期	1 野菜・ハーブの栽培と活用 (1) 私たちの暮らしと野菜の活用 (2) 野菜の栽培計画と管理	野菜の特性や栽培方法を理解し、園芸植物の活用に関する知識を身に付けている。 園芸植物の活用・管理に関する諸資料を収集し、情報を適切に選択して有効利用できる。	園芸植物を活用した活動について多面的に考察し、生活の質の改善を図る能力を身に付けている。 園芸植物を活用した活動に意欲的に取り組み、生活の質の改善を図る態度を身に付けている。
2 学期	(3) 野菜の栽培計画と管理 (4) 野菜の貯蔵・加工と活用		
3 学期	(5) 野菜の貯蔵・加工と活用		
1 野菜作りの楽しみを実習を通して体験します。 2 野菜の栄養と機能性を理解し、野菜の活用方法を学習します。 3 野菜の加工方法を実習を通して学習します。			

番号	評価の観点	評価規準
①	知識・技能	各分野の原理・用語を理解し、基礎的な知識を身に付けている。
②	思考・判断・表現	各分野の事象を身近な事としてとらえ、考察している。
③	主体的に学習に取り組む態度	実習に積極的に取り組んでいる。
定期考査	1 学期中間・期末 2 学期中間・期末 学年末（計5回）	
評価方法	以下を総合的に評価する。 ①知識・技能（授業態度、課題、プリントの提出） ②思考・判断・表現（定期テスト、課題） ③主体的に学習に取り組む態度（授業態度、定期テスト、課題、プリントの提出）	